



2018-19年度
国際ロータリー会長
バリー・ラシン

Weekly Report Niigata



インスピレーションになろう

国際ロータリー

2018-19 年度テーマ

インスピレーションになろう



2018～19 年度
新潟ロータリークラブ会長
若槻 良宏

新潟 RC 7月第 2 例会 (2018.7.10) No.3240

(1) ロータリーソング「四つのテスト」斉唱

(2) 若槻 良宏会長挨拶

皆様、こんにちは。先週は新年度第1回目の例会の進行にご協力いただきましてありがとうございました。初めての例会の進行とあって、大変緊張いたしました。緊張のあまり、冒頭から鐘を力一杯叩いてしまい、鐘の前におられた小山副会長を大変驚かせてしまい、反省しております。本日は少し弱めに叩かせていただきました。

報道によりますと、西日本を襲った豪雨による死者は120人を、安否不明者は80人を超え、1万人以上の方が避難を余儀なくされたとのことです。被災された方にお見舞い申し上げますとともに、一刻も早い復旧をお祈り申し上げます。被災地や被災者を支援するために、それぞれができることを行っていきたいと思います。平成28年の糸魚川の大火の際、ふるさと納税として約2万件、合計約5億円の寄付金が全国から集まったとのことです。このような寄付を行うことも、それぞれができる支援の一つといえるのではないのでしょうか。

さて、本日は、ロータリーソングの話をしていただきます。これは笑い話かもしれませんが、ロータリーは何ををするところかと聞かれ、ある古参会員は、弁当を食べて、鐘が鳴ったら歌を歌う、大人の幼稚園みたいなどころだと言ったそうです。案外的を射ているのかもしれませんが。

ところで、どうして歌を歌うのでしょうか。ロータリーソングは、当クラブの細則第12条に明記されています。現在、第1例会では、奉仕の理想、第2例会では、本日歌いました四つのテスト、第3例会では、我等の生業、第4例会では、それでこそロータリーを歌っています。ちなみに、第5例会では何を歌っているかご存知でしょうか。過去の記録を見ると、我等の生業です。

ロータリーソングの起源はどこにあるのでしょうか。起源は、ロータリークラブの創設期にあります。ポール・ハリスが中心になって設立されたシカゴロータリークラブの当初の目的は、親睦と相互扶助にありました。そこに奉仕という考え方はありませんでした。職業人の親睦団体として、まず、第一に、①物を買うときには会員から買う、しかも原価での取引を推奨していたとのことです。弁護士の報酬には原価の概念を觀念することは難しいので、ポール・ハリスはさぞかし困ったことと思われます。ある記録によると、「あまり細かいことを探りあげても結論はでないだろうから、一つその精神で行こうよ」と言って乗り

切ったとのことです。次に、第2に、皆で会員の職業を宣伝し合おうということです。第3に、精神的に助け合おうということです。現代風に言い換えると、経営相談です。当時の文献には、発想の交換(Exchange of Idea)という言葉が記されています。

ところが、翌年の1906年、そのポール・ハリスが発想を転換し、「ロータリーは、世のため、人のためのことを考えなければならない」と奉仕理念を提唱するに至ります。これにより、クラブ内で、親睦派と奉仕派の対立が深刻になっていったそうです。例会の出席率は低下し、シカゴロータリークラブは崩壊の危機に陥ったとのことです。このような中、1907年、当時の親睦委員長の要請を受けて、親睦派の代表格であったハリ・ラグレスが「諸君、歌を唄おう」と呼びかけ、当時の流行りの曲を皆で唄い、童心と友情を取り戻したのです。ここまでは良く聞くことなのですが、この話には、続きがありまして、歌を唄って友情を取り戻し、それに対し、ポール・ハリスが奉仕の議論によって水を差し、また、歌を唄うということが繰り返されたとのことです。一筋縄にはいかなかったようです。

このような経過を経て、ポール・ハリスは、1910年に発表した論文「Rational Rotarianism」において、「ロータリーとは、寛容である。親睦も大切だが、奉仕も大切。奉仕も大切だが、親睦も大切。寛容な心を持つこと。自分の考えを人に押し付けてはならない。このような思考の世界の中にロータリーはある。」と述べるに至りました。

最後に、ロータリーソングの今日的意義を考えて見たいと思います。

まず、1点目は、友情の確認です。歌を唄うことによって、一体感が出ますし、気分も和らぎます。この点は今日においても大切だと思われます。2点目は、眠気が覚めることでしょうか。歌を唄いながら眠ることはできません。昼下がりの眠気覚ましという効用があると思われます。3点目は、認知症の予防です。歌を唄うことは認知症の予防や治療に効果が期待されるとのことです。認知症を考えることは、今年度の私たちの地区のテーマでもあります。

このようにロータリーソングについては今日的意義も認められるようです。そこで、皆様にロータリーソングについて、ご提案申し上げたいと思います。実は、ロータリーソングには定義がありません。クラブの裁量で何を唄っても良いという解釈もあり得ます。毎回というわけにはいきませんが、今年度は、従前のロータリーソングに加えて、新たな唄にもチャレンジしてみ

はどうでしょうか。また、ゲストにちなんだ曲を流すというのも良いかもしれません。皆様からいろいろアイデアを頂戴できればと存じます。最後にはお願いですが、万が一、私たちのクラブに先ほどの1907年のような出来事が生じた場合には、親睦委員長から歌の上手な会員をご指名いただき、ソングリーダーの指揮のもと、皆で大きな声で歌を唄って親睦を確かめ合いたいと思いますとともに、他方で、そのような日が来ないことを切に願いつつ、本日の挨拶とさせていただきます。本年も、ピアノの生演奏を濱田道子さんをお願いしております。濱田道子さん、引き続きどうぞよろしくお願いいたします。

(3) 新会員紹介



(株) 新潟放送
代表取締役社長 佐藤 隆夫君
ご紹介 竹石 松次君
所属委員会 ローターアクト委員会

新潟県長岡市与板出身。昭和 33 年生まれ。昭和 57 年、株式会社新潟放送入社。去年6月から社長。趣味は、音楽鑑賞(蓄音器、アナログレコード)、古民家。今の私があるのは、子供の頃遊んだ野山、田んぼや畑、ふるさとの歴史。その後出会った人たちがすべてつながっていると最近気づきました。「すべては与板から」。今年還暦を迎え、また人生ゼロからのスタートです。良きロータリアンになるよう努力いたします。

(4) 100%出席バッチの贈呈(小林 悟委員長)

東方 幸雄君	1 年	秋山 博一君	1 年
森安 千博君	1 年	岡村 健吉君	3 年
大澤 強君	5 年	石川 治彦君	7 年
若杉 武君	9 年	高橋 秀松君	10 年
樋熊 紀雄君	20 年		

(5) 各種ご寄付の発表

ロータリー財団寄付発表(得永 哲史委員長)

高橋 康隆君 新田 幸壽君

米山奨学会寄付発表(新田 幸壽委員長)

高橋 康隆君 仙石 正和君

徳永 昭輝君

青少年育成基金寄付発表(田中堅一郎委員長)

本間 彊君 樋熊 紀雄君

徳永 昭輝君 田中堅一郎君

(6) ニコニコボックス紹介(若杉 武委員長)

・福地 利明君 広島に数でいる50年前の部下に今朝電話をしたら水害は安全でこちらも嬉しくなりました。

・大澤 強君 誕生部プレゼントありがとうございました。次回の誕生日まで幹事ががんばらせていただきます。宜しくお願い致します。

・徳永 昭輝君 誕生日のワイン有難うございました。第一例会では、会長職を終わった感じはしませんでした、トロントの国際大会から帰り若槻会長の挨拶を聞きながら、やっと終わったなという気持ちになりました。ミャンマーの医療支援のプロジェクトも7月4日に申請書が受理され、これからサンピア病院への超音波診断装置の寄贈に向けた手続きに入ることができニコニコします。一年間、皆様のご協力に感謝し、若槻年度が順調にスタートしたことを祈念しニコニコします。

(7) 幹事報告(大澤 強)

・例会終了後、新会員オリエンテーションを4階「雪の間」で開催致します。

(8) 事業計画の発表(敬称略)

- 1 ニコニコボックス委員会 若杉 武
- 2 広報会報雑誌委員会 安野 克彦(ロータリーの友7月号ご紹介)
- 3 社会奉仕委員会 小林 建
- ④国際奉仕委員会
宇尾野 隆理事ご挨拶
- 1 国際奉仕委員会 樋熊 紀雄
- 2 米山奨学委員会 新田 幸壽
- ⑤青少年奉仕委員会
- 1 青少年交換委員会 福地 利明
- 2 RA委員会 安藤 栄寿
- 3 IA委員会 古田 秀衛
- 4 ライラ委員会 本多 晃
- ⑥ロータリー財団委員会
高橋 秀樹理事ご挨拶
- 1 R財団委員会 得永 哲史
- ⑦青少年育成基金管理委員会 田中堅一郎

(9) 7月10日例会の出席率 73.81 %

会員数 88名(出席免除会員 6名)

出席者 62名(出席免除会員 2名を含む)

(2週間前メーク後 86.90 %)

7月24日の例会予定

前橋ロータリークラブとの合同納涼例会

17:30開会 於 イタリア軒

新潟ロータリークラブホームページアドレス

<http://www.niigatarc.jp/>